

# 私たちの願い 叶いますように!



7月4日、本校エントランスに大きな笹竹とともに七夕の短冊が飾られました。上関小学校1・2年生児童と作った数々の飾りもいっしょに彩られ、とても華やかな空間になりました。

下枠は生徒が短冊にしたためた願い事です(残念ながら、高い所の願い事は確認できませんでした)。他の人のことを思う優しい願いもあり、心が洗われました。全校生徒の夢や目標が叶うことを願い、その実現に向けて少しでも後押しができればと思います



「夢へ大きく進めますように」「願い事が決まりますように」「選手権大会でベスト8に入れますように」「雨が降りますように」「テニスがうまくなりますように」「将来腐るほどお金を持てますように」「万事うまく行きますように(あと世界平和)」「全国大会でベスト4まではいきたいです」「夏休み集中して勉強できますように」「後悔のない日々を過ごせますように」「笑顔で過ごせますように」「志望校合格」「宿題が一刻も早くこの世からなくなりますように」「高校になったら彼女」「運が上がりますように」「世の中が平和でありますように」「すとぶりのライブに行けますように」「英語がペラペラになって多くの国に行けますように」「晴れますように」



## 8月の行事予定



日	曜	学校行事・一般行事	バス (登校)	バス (下校)	日	曜	学校行事・一般行事	バス (登校)	バス (下校)
1	月		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①	17	水		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①
2	火		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①	18	木		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①
3	水		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①	19	金		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①
4	木		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①	20	土			
5	金		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①	21	日	親子ふれあい環境整備、小中合同PTA役員会	戸津 7:45 宝津 7:45 白鳥 7:35	10:00①
6	土				22	月	振替休日(8/21)		
7	日				23	火		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①
8	月		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①	24	水		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①
9	火		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①	25	木		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①
10	水				26	金		戸津 7:50 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30①
11	木	山の日			27	土	支部新人戦		
12	金	開庁日			28	日			
13	土				29	月		戸津 8:00 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30②
14	日				30	火		戸津 8:00 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30②
15	月	開庁日			31	水		戸津 8:00 宝津 8:00 白鳥 8:05	11:30②
16	火	開庁日							

【9月の行事予定】(予定ですので変更することもあります)  
 備考 1日:始業式・専門委員会 2日:3年校内テスト・1・2年課題テスト 5日:生徒集会 7日:職員会議 14日:青少年劇場  
 16日:運動会前日準備 17日:小中合同大運動会 19日:敬老の日 20日:振替週休日 21日:職員会議  
 23日:秋分の日 28日:職員会議 30日:専門委員会



〈学校教育目標〉  
 自分とふるさとに誇りをもち、  
 未来を生き抜く“かみのせきっ子”の育成

上関町立上関中学校  
 学校だより No. 4  
 令和4年7月20日

HPアドレス <http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

## かみのせき學苑の中心で“年間統一テーマ”を叫び続けて!

今年度から1学期終業式が小中合同で実施されることとなりました。今回の校長式辞は、小学校校長の順番です。いったいどのような話が聞けるのか私も楽しみです。

さて、かみのせき學苑初年度の1学期が終わりました。

「自分を信じて、何事にも挑戦! 私ならできる!! 君ならできる!!!」という年間統一テーマを様々な場面で生徒に呼びかけ続けてきました。同時に、この1学期間で多くの(児童・)生徒の挑戦の場面と出会ってきました。声をかけると安心した表情で「緊張して、足がガクガク震えました」と話してくれた子がいました。また、私から見ればとても良いでき映えだったのに、本人は満足いかずに悔し涙を流す子もいました。

そうなのです。大人にとって些細なことに見えても、子どもは常に真剣勝負。子どもなりの覚悟をもってその挑戦に臨んでいることを痛感しました。よって、私たちは、その子どもの努力をしっかりと受け止め、しっかりと評価を返してやらなければなりません。頑張る子どもを後押しする大人の役割とは何でしょうか。正解かどうかわかりませんが、私は二つのことを意識して、子どもに対峙しています。

一つは、子どもの挑戦を大人が評価してやることです。

挑戦はすぐに結果が表れるものとは限りません。むしろ結果が出にくい事の方が多いのかも知れません。故にその手応えを感じられない子どもたちに経験豊富な大人が、挑戦することの意味や価値付けをしてやるのが大切だと思います。

もう一つは、挑戦することの大切さを、大人が身をもって示すことです。

かくいう私自身も、この年になって、できないことやもっとできるようになりたいと思うことが多く、挑戦と失敗の連続です。しかしその姿を見せるのには気恥ずかしさ等があって、大人はなかなか子どもたちの前で挑戦する姿を見せないものです。もし、挑戦を止めない姿を大人が示したとき、子どもたちは何を感じるのでしょうか。

ある生徒が国語の授業で以下のような短歌を詠んでいました。

「失敗も あっていいけど これはだめ 挑戦せずに あきらめる君」

子どもたちが自分自身の成長のために、自ら挑戦する場と、大人が挑戦している姿を間近で見られる場が明日からの夏休みだと思っています。是非、素晴らしい「挑戦の場」との出会いのある42日間にしてもらいたいと思います。保護者、地域の方もどうぞよろしくお願いいたします。

「自分を信じて、何事にも挑戦! 私ならできる!! 君ならできる!!!」

上関中学校 校長 吉中 孝志

# 2年生ふるさとチャレンジ

7月5日（火）から7月7日（木）に「ふるさとチャレンジ（職場体験学習）」を行いました。

7つの事業所に9名の生徒がお世話になりました。生徒は3日間の学習で多くのことを学び、成長して学校へ帰ってきました。生徒の振り返りを元に3日間の学びを振り返っていきます。

◇上関温泉 鳩子の湯：「お客様に対して、ずっと笑顔だったのがすごいなと思いました。声の大きさだけでなく、笑顔を忘れないようにしたいです。また学校の授業では、大きい声で発表をしたいです。」「自分では見えないところで、たくさんの方が働かれていることを知りました。また、職場の方々みんな面白くて、楽しかったので仕事がとてもしやすかったです。」



◇相互保育園：「年齢によって、話し方や使える言葉が違うので、説明する時に何と言えればわかりやすく伝わるのかか難しかったです。どれだけ“仕事”というものが大変で、難しく、でも楽しいものであるかが少しわかりました。自分の夢を叶えるためにも、もっと勉強して仕事の範囲を広げたいと思います。」



◇上関町役場：「取材のインタビューで、僕はインタビュー感が出てしまうけれど、職場の方は、自然に会話をする感じで話しかけられていて、すごく参考になりました。」「取材をしてまとめる時が一番印象に残りました。仲間と相談しながら写真の位置などを決めていく時は楽しかったです。」



◇道の駅 上関海峡：「仕事は大変だなと思いました。接客は、自分が使う言葉遣いと全く違う言葉遣いだったので言いづらかったです。3日間で言葉遣いなど上達したし、魚をさばくことが上手くなったので、もっと勉強したいです。」



◇踊堂保育園：「読み聞かせは初めてで難しかったです。思った以上に子どもたちが集まってきてびっくりしました。子どもたちが喜んでくれてすごくうれしかったです。」「どんな時でも子どもたちに明るく、優しく言葉を考えて使っていて、保育士という仕事の大変さがよくわかりました。」



◇中津屋：「ラーメンのスープを一から作られていました。厨房の中は暑くて大変でした。また、盛り付けやラーメンを運ぶのも思ったより難しかったです。コミュニケーションはとても大切で、人との会話は、あらためて楽しいと思いました。積極的に動けるようになりました。」



◇栽培漁業センター：「魚のため、生命の大切さを知るために全力で取り組むことを目標に頑張りました。魚の扱いは難しかったです。魚のことをもっと深く知りたいと思います。こんなにも大変なことを毎日皆さんはやっているのだということがわかりました。」



あっという間の3日間ではありましたが、その中で多くのことを学び、そして成長を見せた2年生。ご協力いただいた事業所の方々に感謝いたします。本当にありがとうございました。

# ふるさとの海 きれいになあれ!



7月8日（金）、中ノ浦海浜公園で海岸清掃が行われました。かみのせき學苑から、上関小3年生・5年生と全生徒が参加しました。7つのグループに分かれ、小学生と共に海岸の清掃に取り組みました。海洋プラスチックゴミもたくさん落ちており、環境保全についても考えさせられました。

かみのせき學苑関係者以外にも、中国電力や地域の方々も参加されている中で、作業を共にできたことは、とても貴重な体験でした。

曇り空で多少作業がしやすかったものの、作業は想像以上に大変で、水分補給を適宜しながらの約1時間の作業でしたが、多くの方々と力を合わせた結果、作業前



よりも海岸が見違えるほど美しくなりました。

この美しい海をもつ上関町の素晴らしさを再確認すると共に、自分たちの力でふるさとを大切にする気持ちをカタチに表すことのできた貴重な行事となりました。



# プロの演奏にふれました。



7月11日（月）、日本センチュリー交響楽団を上関小学校体育館にお招きし「文化芸術による子供の育成事業」が行われました。総勢60名にも上るフルオーケストラの演奏が上関で聞けるとあって、演奏前から期待が高まっていたのですが、期待以上に素晴らしいプログラムでした。

おなじみの楽曲「カルメン」の演奏で幕が開けられました。演奏ももちろんでしたが、オーケストラで使われている楽器の紹介や、手拍子を打ちながらのリズム演奏での参加、代表生徒による指揮者体験、楽団の演奏に合わせた「ピリブ」の全体合唱など、子どもたちと音楽をつなぐ数々のプログラムが準備されていました。

日頃聴くことのできないプロの演奏家による演奏に触れ、音楽に対する関心がさらに高まりました。まさに夢のような、あっという間の90分でした。



# 安心・安全な学校であるために...

7月13日（水）、小中合同の引き渡し訓練が行われました。今回は、土砂災害を想定し、小学校児童も中学校校舎に移動し保護者の迎えを待ちました。児童・生徒と同様に、教職員も緊張感をもって訓練にのぞみました。拳がった気付きや反省を改善点として今後に生かし、万が一に備える体制を備えて参ります。



仕事や諸事情で慌ただしい中、本學苑の教育方針を理解して協同体制をとっていただいた保護者の皆様に感謝いたします。

